

「桃^{もも}の節^{せつく}句」^いとも言います。

家族でちらし寿司を食べることもあります。お友達を招いてお祝いをする場合があります。

それが、日本に伝わり、手足を洗うのではなく、人形を川に流すようになりました。これを「流し雛」と言います。

ひなにんぎょうかざ
「雛人形飾り」と言います。

ひな人形にんぎょうをしまうのは、3月さんがつ中ちゅう旬じゅんまでのお天気てんきの良よい日ひです。

「遅く^{おそ}しまうと結婚^{けっこん}が遅^{おそ}くなります」と言われますが、必^いず^{かなら}ず^{かなら}ぐに
しま^{ひつよう}う^{ひつよう}必要^{ひつよう}はありません。お天^{てん}気^きの良^よい^ひ日^ひにしま^{ひつよう}い^{ひつよう}ま^{ひつよう}しょう。